

「生命（いのち）の安全教育」実践事例

活動名	平塚市養護教諭研究会 性に関する指導グループ
ねらい	<p>神奈川県で、約 18 年ぶりに改訂された「性に関する指導の手引き」は、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」（令和 2 年 6 月）が踏まえられており、いかに社会が変化しようと児童・生徒等が、性に関して正しく理解し、適切な行動を選択できるようにすることを柱として手引きが作成されたと示されている。</p> <p>そこで、改訂された「性に関する指導の手引き」を元に、各校における性に関する指導の内容についてアップデートを検討していく。</p>
内容	<p>【令和 4 年度】</p> <p>①平成 16 年度に発行されている資料「性教育指導の手引き（教師用）」と改訂された資料「性に関する指導の手引き」を比較</p> <p>②現在グループメンバーの所属校で取り扱っている各学年の性に関する指導の内容について実態把握</p> <p>【令和 5 年度】</p> <p>①令和 4 年度の研究から、各発達段階で必要だと感じる授業を検討</p> <p>②具体的な授業の指導案や教材の作成</p> <p>③授業を実践し、性に関する指導の内容を再検討</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・手引きを比較し読み合わせすることで、現代的な課題をつかむことができた。 ・自分だけでは気付くことができなかったことも、研究グループの全員で読み合わせや話し合いをしながら教材・資料作りをすることで多くのアイデアを取り入れることができた。 ・学級担任が保健指導する際に、保健室から提供できる教材ができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・授業技術については、担任や他の教諭から意見をもらいより良い授業にしていく。 ・単発の授業では伝えきれないと感じる点もあったため、担任と連携しながら、改めて教科等横断的に指導していく必要がある。
学校全体での取組や工夫（予定も可）	<ul style="list-style-type: none"> ・性に関する指導の年間計画についての見直し